



韓国ドラマ・字幕監修者に聞く

「字幕監修ってどんなお仕事？」

普段よく目にする字幕。身近だけれど、実はよく知られていない字幕の世界。

「字幕ってどのように作られているの？」 「翻訳」と「監修」って、何が違うの？

「字幕監修」ってどんな仕事？ 「どうしたら字幕の仕事に就けるの？」

そんな疑問に韓国ドラマの字幕監修者が、実際の仕事の内容や、どのように仕事に就いたかなどについて、やさしくお話しします。是非ご参加ください！お待ちしております。

▶日時：2020年1月23日（木） 19:00～20:30

▶場所：駒込地域文化創造館 第2会議室 ▶参加費：1500円
南北線 駒込駅4番出口より徒歩2分 JR 山手線 駒込駅（北口）より徒歩2分

▶お申し込み先 info@jkta.net（日韓翻訳推進会）
※定員になり次第締め切らせていただきます。

【スピーカープロフィール】 花岡 理恵(はなおかりえ)

韓国・アジアドラマ字幕監修者・あらすじライター。1966年東京渋谷区生まれ。44歳で韓国語学習開始。約25年間の専業主婦を経て2017年、西ヶ原字幕社・映像翻訳スクーリング修了試験1位。同年、株式会社コンテンツセブンに字幕監修者として51歳で入社。現在は韓日・中日字幕制作会社「ヘッドウェイ」と専属契約。担当作品：「ブラック」「リッチマン」「バッドパパ」「サイコメトリー あいつ」など。

主催：日韓翻訳推進会 <http://jkta.net/>